

社会福祉法人淑徳福祉会 広報誌

淑徳共生苑

だより 2024.2
No.58

共感・共育・共創

社会福祉法人淑徳福祉会

〒260-0813 千葉市中央区生実町 2407-1
電話 043-265-5526 (代表)

- 特別養護老人ホーム淑徳共生苑
- 淑徳共生苑短期入所生活介護事業所
- 淑徳共生苑通所介護事業所
- 淑徳共生苑認知症対応型通所事業所
- 淑徳共生苑居宅介護支援事業所
- 淑徳おゆみ診療所
- 千葉市あんしんケアセンター松ヶ丘 (千葉市受託事業)
〒260-0808 千葉市中央区星久喜町 1162-71
- 千葉市あんしんケアセンター松ヶ丘白旗出張所 (千葉市受託事業)
〒260-0841 千葉市中央区白旗 2-18-12



辰年の幕開け

施設長 佐々木 隆之



新年あけましておめでとうございます。新型コロナが5類に移行し、4年ぶりに1月1日の朝、多くのご入居者様に新年のご挨拶と御神酒を振る舞わせていただきました。おいしそうに御神酒を飲み干される姿がとても印象的でした。共生苑の辰年の始まりは、明るい幕開けとなりました。

しかしながら世の中の辰年の始まりは、能登半島を襲った大地震や羽田空港の飛行機事故とまさかの暗い幕開けとなってしまいました。誰も予想しなかった事態が起き、想定外の非常事態です。特に自然災害は防ぎようがありませんが、起きた時に如何に対処できるかが大切になります。昨年もお知らせしたLPガスによる非常用発電システムを導入し、3日間は自力で守り切る最低限の電力が確保できています。また、LPガスバルクの容量が2.9トンありますので実質6日間は大丈夫となっていますが、今回の能登半島の状況を見ると災害対策の難しさを実感させられているところです。

令和6年は甲辰(きのえたつ)です。植物が成長するようにどんどん勢いを増していくという意味をもっているようで、昨年まで努力してきたことが成就する年になるそうです。また、今年さらなる努力をすることで、成功にスピード感をもって近づける年になるとも言われています。淑徳福社会（淑徳共生苑特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、認知デイサービス、居宅支援、あんしんケアセンター松ヶ丘、淑徳おゆみ診療所）は、法人の繋がりを大切にし、ご入居者様、ご利用者様はもとより地域に密着したサービスを提供できるようにこれからも邁進していきたいと考えています。あわせて社会福祉法人として行うべき社会貢献についても十分検討し、取り組んで行こうと思います。今年も様々な場面でご支援、ご指導をいただければと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム ～秋から冬の活動～

焼きたての焼き芋や温かいおでんを
味わって頂き「美味しい」と大好評でした。



おでん



やきいも



クリスマス

クリスマス会では歌やダンスを披露、職員が選んだクリスマスプレゼントをお渡ししました。



お正月には苑内の手作り神社に参拝し、書ける方には絵馬でお願いごとを書いて頂いたり、手形をとったりしました。



本年も入居者様に季節を感じていただけるような活動をしていきます。皆さま身も心も暖かな年末年始を過ごしています。

デイサービス

デイサービスでは12月に利用者様全員とポンポンチャーム作りを行いました。年末にはクリスマスケーキ作りや、カラオケ大会などの行事を行い楽しい時間を過ごすことができました。1月にはお屠蘇を行い利用者様と新年を迎えることができました。令和6年も楽しくご利用して頂けるように努めて参ります。

お屠蘇 (デイ)



クリスマスケーキ 作り(デイ)



カップケーキ 作り(特養)



カラオケ& 音楽レク (特養・デイ)



ポンポンチャーム 作り(デイ)

